

No.

03

# タレットパンチプレスの刷新で 商品アイテム数が約5倍に成長

主要商品は、販促用のきょうたい筐体と医療用カートで、設備導入前の商品数は24種類だったが、導入後、約5年間で120種類に急成長した。創業以来、作りたいものを実現できる設備を導入するという方針で設備投資をし、企画や設計の提案力、高品質、短納期、小ロット対応を強みとしている。



一度に様々な部品を打ち抜くことができる

企業名

株式会社三幸製作所

所在地

〒132-0025 東京都江戸川区松江6-8-18

電話番号

03-3651-3183

代表者

佐藤 勇

資本金

4,000万円

従業員

12人

## 企業紹介

昭和43年設立の当社は、技術的に難しいとされる丸型や角型のパイプ曲げ加工から始まり、什器やディスプレイ用の金属加工や板金加工へと業容を拡大してきた実力をもつ。

現在は、医療機関で使われる与薬カートやタバコ販売用のディスプレイ筐体をはじめとする小売店用の販売用什器を中心に、仕様提案型の受託製造を行っている。

設計から完成までをワンストップで受けており、短納期かつ少量多品種に対応できる製造体制の柔軟性が強みであり、ユーザー目線に立ったきめ細やかな商品設計は、使いやすさと安心という面で高い評価を得ている。



ベンダーマシン



創業以来のパイプ曲げ技術



溶接も自動化され安定した品質

## 取組みの内容

オーダー仕様が多くの医療用カート等の製造における多品種少量生産、短納期に対応していくために、板金部品の打ち抜き加工を目的として、アマダ製『CNCタレットパンチプレスAE255NT』を導入した。

以前の旧式マシンでは、一度に打ち抜ける形が限られていたため、鉄板を小さく切り分けてそれぞれプレスするという手間がかかったが、今回導入したタレットパンチプレスでは、1枚の板から無駄なく多くの部品を取ることができ、鉄だけでなくアルミも対応可能となった。また、50種以上の抜き型をセットできるので、作業効率が大幅に向上した。

## 設備導入のポイントと課題

当社製造の医療用カートは、1台あたり約50種類の部品から構成され、完成品は120種類もある。そのため、タレットパンチプレスの処理能力は、商品の多様性と供給力に直結している。また設備刷新と同時に、データ管理も効率化され、リピート案件にも対応しやすくなった。

設備導入後4年以上が経過し、稼働率は、すでに75%に達している。また、曲げ加工を行うベンダーマシンも72%の稼働率と機械の空きがない状況が続いており、レーザー加工機など更なる設備導入が検討されている。

## 今後の展望

設計を自社内で行うため、部材の仕様は可能な限り共有され、ユニットの発想で管理されている。多品種に対応しつつ規格を標準化するこの工夫は、溶接ロボットのデータ作成や治具の効率化にも直結し、製造工程全体で付加価値を生み出し、当社の強みを支えている。新しい設備の導入により、こうした創意工夫がますます推進され、設計力の強化と広がりが期待される。また、今まで培われてきた技術力を伝承していくことが大切であるため、設備導入によって解決できる部分を進めながら、若手技術者を育て、競争力を高める道筋を立てていく。

### 成功のポイント

自分がやりたいこと、顧客のニーズ、そして補助金という3つが、ちょうどよいタイミングで揃ったことにより、当社は大きく飛躍できたと思います。設備投資しないと成長できないこと、そしてそれにはバランスが大切だということを教えてもらいました。提案型の営業は、このタレットパンチプレスあつてのものです。自社で設計し、製造したものが、社会で必要とされている喜びが、やりがいとなっています。

代表取締役 佐藤勇氏

